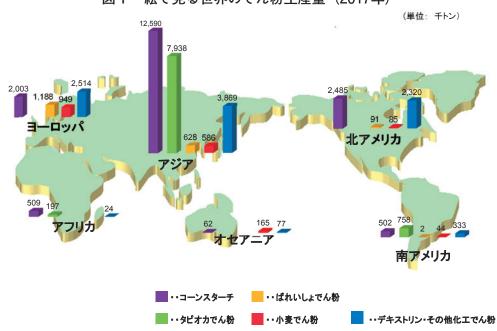
# 1. 世界のでん粉需給

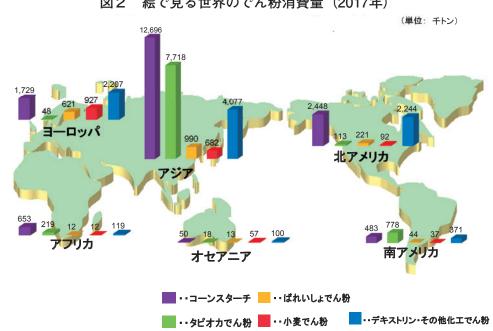
絵で見る世界のでん粉生産量 (2017年) 図 1



資料: LMC International \*\* 「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に機構作成 (※農産物の需給などを調査する英国の民間調査会社)

注:ヨーロッパには、ロシアを含む。

図2 絵で見る世界のでん粉消費量(2017年)



資料: LMC International 「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に機構作成

注:ヨーロッパには、ロシアを含む。

表 1 トウモロコシ相場、タピオカ市価

	シカゴトウモロコシ・期近 (セント/BU)			タイタ (バー	- 1
年・月	高値	安値	平均値	キャッサバ 農家価格	チップ 卸売価格
2013年	741.25	412.00	579.77	2.13	6.61
2014年	515.75	320.75	415.91	2.10	6.76
2015年	433.50	347.75	376.57	2.16	6.78
2016年	437.75	301.50	358.36	1.52	5.66
2017年	392.25	329.50	359.29	1.40	5.14
2017年9月	355.25	338.50	347.95	1.30	5.11
10	352.75	344.50	349.39	1.41	5.46
11	350.50	336.25	343.18	1.67	5.71
12	353.75	335.75	344.55	1.95	6.23
2018年1月	361.50	346.25	352.73	2.01	6.31
2	374.50	358.75	365.92	2.12	6.37
3	387.75	373.50	379.61	2.36	7.09
4	392.50	376.50	385.49	2.51	7.24
5	408.50	389.00	398.23	2.55	7.21
6	391.50	345.00	364.87	2.47	7.21
7	372.25	330.25	349.15	2.38	7.20
8	371.25	341.00	358.34	2.38	6.87
9	364.75	336.25	352.34	2.49	6.79
10	378.25	361.00	368.15		6.90

https://www.alic.go.jp/international/index.html

# 2. 日本の品目別主要輸入先国の動向

本稿中の為替レートは2018年10月末日TTS相場の値であり、1米ドル=114円(114.26円)、1タイバー ツ=3.48円、1ユーロ=130円(129.93円)である。

# トウモロコシ・コーンスターチ

# 玉

#### 【需給動向:トウモロコシ】

#### 総消費量は下方修正

2018年11月時点の米国農務省(USDA) によ る2018/19穀物年度(9月~翌8月)のトウモロ コシ需給予測によると、生産関連の数値は、単収が 下方修正された。また、消費関連の数値は、国内消

費量のうち、飼料など向けに加え、輸出量も下方修 正されたため、総消費量も150億8000万ブッシェ ル(3億8305万トン、前年度比1.9%増)に下方 修正された(表2)。

# 【価格動向:トウモロコシ】 生産者平均販売価格は下値のみ上方修正

同じく2018/19穀物年度のトウモロコシの生 産者平均販売価格は、1ブッシェル当たり3.20~ 4.00米ドル(365~456円)と予測されており、

上値は前月同、下値は上方修正となった。これは、 消費量などに大きな修正がなかったためと考えられ る。

表2 米国のトウモロコシの需給見通し

		2016/17	2017/18	2	018/19年月	芰
区分	一単位一	年度	年度 (推測値)	(10月予測)	(11月予測)	前年度比 (増減率)
作付面積	(百万エーカー)	94.0	90.2	89.1	89.1	<b>▲</b> 1.2%
収穫面積	(百万エーカー)	86.7	82.7	81.8	81.8	▲1.1%
単収	(ブッシェル/エーカー)	174.6	176.6	180.7	178.9	1.3%
国内生産量	(百万ブッシェル)	15,148	14,604	14,778	14,626	0.2%
輸入量	(百万ブッシェル)	57	36	50	50	38.9%
期首在庫	(百万ブッシェル)	1,737	2,293	2,140	2,140	▲6.7%
総供給量	(百万ブッシェル)	16,942	16,934	16,968	16,816	▲0.7%
国内消費量	(百万ブッシェル)	12,355	12,355	12,680	12,630	2.2%
飼料など向け	(百万ブッシェル)	5,470	5,298	5,550	5,500	3.8%
食品・種子・その他工業向け	(百万ブッシェル)	6,885	7,058	7,130	7,130	1.0%
エタノール向け	(百万ブッシェル)	5,432	5,605	5,650	5,650	0.8%
輸出量	(百万ブッシェル)	2,294	2,438	2,475	2,450	0.5%
総消費量	(百万ブッシェル)	14,649	14,793	15,155	15,080	1.9%
期末在庫	(百万ブッシェル)	2,293	2,140	1,813	1,736	<b>▲</b> 18.9%
期末在庫率	(%)	15.7	14.5	12.0	11.5	<b>▲</b> 20.4%
生産者平均販売価格	(米ドル/ブッシェル)	3.36	3.36	3.00-4.00	3.20-4.00	<b>▲</b> 4.8-19.0%

資料: USDA/WAOB [World Agricultural Supply and Demand Estimates]

注1:年度は、9月~翌8月。 注2:1エーカーは0.4047ヘクタール。

# 【貿易動向:トウモロコシ】 9月の輸出量も前年同月から大幅に増加

2018年9月のトウモロコシ輸出量は、526万 8666トン(前年同月比47.6%増、前月比10.1% 減)と前年同月を大幅に上回った一方、前月をかな りの程度下回った(図3)。同月の主要国別輸出量は、 表3の通りである。

また、同月の輸出価格(FAS (注) は、1トン当

たり179.69米ドル(2万485円、前年同月比5.0% 高、前月比0.5%安)と前年同月をやや上回った一 方、前月をわずかに下回った。

(注) Free Alongside Shipの略。貨物を船側に付けた 段階で支払われる価格。FOB価格と異なり、横持 ち料 (倉庫間の移動費)、積み込み料などは含まれ ない。

(千トン) (米ドル/トン) 9,000 190 8,000 185 7,000 6,000 180 5,000 175 4,000 3,000 170 2,000 165 1,000 2017.9 10 12 2018.1 2 3 4 5 6 7 8 (年.月) ----コロンビア ■メキシコ ■日本 韓国

図3 米国のトウモロコシ輸出量および輸出価格の推移

資料:「Global Trade Atlas」 注: HSコード100590

台湾

表3 米国のトウモロコシ輸出量(9月)

-----その他

文O 外面の1 / CT - / 標面里 (0/3)/					
輸出先	輸出量(トン)	前年同月比(%)	前月比(%)		
合計	5,268,666	47.6	▲10.1		
うち メキシコ	1,400,589	<b>▲</b> 12.4	<b>▲</b> 17.2		
日本	1,178,117	2.0倍	▲30.4		
韓国	459,019	3.2倍	39.2		
コロンビア	373,914	▲0.4	▲2.2		

資料: 「Global Trade Atlas」 注: HSコード100590

# 【貿易および価格動向:コーンスターチ】 9月の輸出量は前年同月からやや増加の一 方、前月からはかなりの程度減少

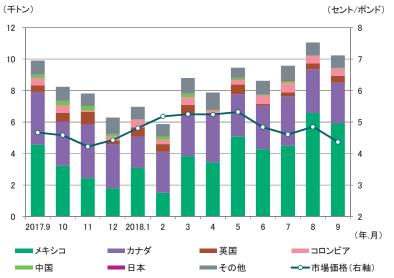
2018年9月のコーンスターチ輸出量は、1万 238トン(前年同月比3.4%増、前月比7.5%減)と 前年同月からはやや増加したものの、前月からかな りの程度減少した(図4)。同月の主要国別輸出量は、 表4の通りである。

また、同月の中西部市場のコーンスターチ市場価格は、1ポンド (注) 当たり4.37セント (5.0円、前年同月比6.4%安、前月比9.9%安) と前年同月および前月をともに下回った。

**─**○FAS価格(右軸)

(注) 1ポンドは0.45キログラム。

図 4 米国のコーンスターチ輸出量および市場価格の推移



資料:「Global Trade Atlas」、USDA/ERS

注1:HSコード110812

注2:価格は米国中西部市場における製粉業者の純費用(Net Cost)。 なお、純費用については、トウモロコシ1ブッシェル当たり平均31.5ポンド(1キロ グラム当たり約0.56キログラム)のでん粉が含まれているものとして、計算されている。

表4 米国のコーンスターチ輸出量(9月)

輸出先	輸出量(トン)	前年同月比(%)	前月比(%)
合計	10,238	3.4	<b>▲</b> 7.5
うち メキシコ	5,913	29.7	<b>▲</b> 10.2
カナダ	2,583	<b>▲</b> 23.3	<b>▲</b> 7.0
英国	447	12.9	20.5
コロンビア	444	<b>▲</b> 7.5	▲9.8
中国	39	▲80.9	6.5倍
日本	10	<b>▲</b> 50.0	0.0

資料:「Global Trade Atlas」 注:HSコード110812

# タピオカでん粉

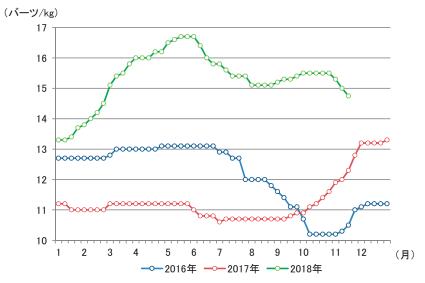
### タイ

### 【価格動向】

# タピオカでん粉国内価格は前年同月から大 幅上昇

タイタピオカでん粉協会(TTSA)によると、 2018年11月第2週のタピオカでん粉の国内価格 は、1キログラム当たり14.8バーツ(51.5円、前 年同期比19.9%高、前週比1.7%安)と、引き続き 前年同月を大幅に上回った。前年10月から急上昇 していた価格は、翌6月にいったん下落したものの、 8月末から再度上昇に転じていた。9月も上昇を続 け、10月は高止まりしていたものの、同月末から 3週連続で下落している(図5)。

図5 タイのタピオカでん粉国内価格の推移



資料: TTSA「Weekly Tapioca Starch Price」

注:当該週の特定日の価格。

### 【貿易動向】

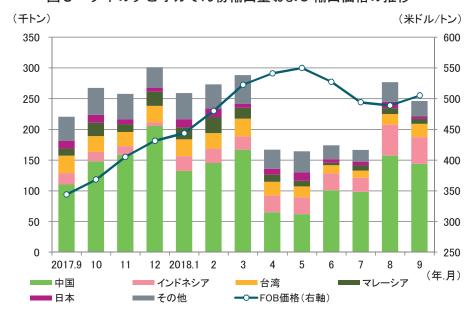
# 9月の輸出量は前年同月からかなり大きく増加

2018年9月のタピオカでん粉輸出量は、24万6167トン(前年同月比11.7%増、前月比11.1%減)と前年同月からかなり大きく増加した一方、前月からはかなり大きく減少した(図6)。同月の主要国

別輸出量は、表5の通りである。

また、同月の輸出価格(FOB・バンコク)は、 6月から3カ月連続で前月から下落していたもの の、9月は上昇に転じ、1トン当たり505.0米ドル (5万7570円、前年同月比46.9%高、前月比3.3% 高)となった(図6)。

図6 タイのタピオカでん粉輸出量および輸出価格の推移



資料:「Global Trade Atlas」、TTSA「Weekly Tapioca Starch Price」

注:HSコード110814

表5 タイのタピオカでん粉輸出量(9月)

輸出先		輸出量(トン)	前年同月比(%)	前月比(%)
合計		246,167	11.7	<b>▲</b> 11.1
うち	中国	143,709	30.4	▲8.6
	インドネシア	43,619	2.4倍	<b>▲</b> 13.5
	台湾	21,309	<b>▲</b> 24.9	24.6
	マレーシア	8,091	▲30.8	<b>▲</b> 13.9
	日本	3,863	<b>▲</b> 67.9	<b>▲</b> 63.8

資料:「Global Trade Atlas」 注:HSコード110814

# ベトナム

#### 【生産動向】

### 8月の作付面積は前年同月からかなり減少

ベトナムの調査会社AgroMonitorによると農業 農村開発省(MARD)の統計では2018年8月15 日時点で、キャッサバが作付けされている面積は、 45万1845ヘクタール(前年同月比7.6%減)と 前年同月をかなりの程度下回った(表6)。地域別 に見ると、北部の紅河デルタ地域が同39.5%減の 2989ヘクタール、北部内陸山岳地域が同28.0% 減の7万6410ヘクタール、南部のメコン河デルタ 地域が同22.8%減の2432ヘクタールといずれも 大幅に減少した。

主産地である南東地域のタイニン省では、モザイ ク病耐性があるとみられていた品種も含め、ほぼ全 域でモザイク病に感染した。モザイク病に感染し た場合、単収が大幅に減少するため、作付面積が 10~15%程増加しているにもかかわらず、同省 のキャッサバ需給はひつ迫するとみられる。

ベトナムではカンボジア産キャッサバからもタピ オカでん粉を生産しているが、カンボジアにおいて もキャッサバが作付されたほぼ全地域でモザイク病 がまん延しているとみられ、影響は非常に大きいこ とが予測されている。キャッサバ価格の上昇と、タ ピオカでん粉産業を促進したいカンボジア政府の振 興策によって、キャッサバ生産への意欲が高まって

いた中、モザイク病に感染した苗木によってウイル スが拡散したとみられる。

表6 ベトナムのキャッサバ作付面積

(単位:ヘクタール)

		2017年8月	2018年8月	前年同月比 (増減率、%)
	紅河デルタ地域 (Red River Delta)	4,942	2,989	▲ 39.5
北	北部内陸山岳地域 (Northern Midland and Mountainous Region)	106,088	76,410	▲ 28.0
部	北部中央地域 (North Central Region)	58,957	53,574	▲ 9.1
	小計	169,987	132,973	<b>▲</b> 21.8
	南部沿岸地域 (South Central Coastal Region)	94,880	92,112	▲ 2.9
南	中央高原地域 (Central Highlands)	148,562	147,270	▲ 0.9
部	南東地域 (Southeastern Region)	72,503	77,058	6.3
	メコン河デルタ地域 (Mekong River Delta)	3,150	2,432	▲ 22.8
	小 計	319,095	318,872	▲ 0.1
	合 計	489,082	451,845	<b>▲</b> 7.6

資料: AgroMonitor 「CASSAVA & STARCH MONTHLY REPORT - August 2018」

注1:原資料はベトナム農業農村開発省。

注2:2018年8月15日時点の推定値。 注3:北部では、例年2~5月に植え付けられ、同年9月ごろから収穫が始まる。

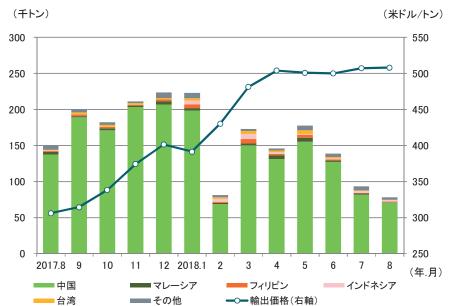
注4:四捨五入の関係から、合計と内数は必ずしも一致しない。

### 【貿易動向】

# 8月の輸出量は前月同月および前月から大 幅に減少

AgroMonitorによると、2018年8月のタピオ 力でん粉輸出量は、7万8095トン(前年同月比 48.2%減、前月比16.4%減)と、前年同月および 前月をともに大幅に下回った(図7)。

#### 図7 ベトナムのタピオカでん粉輸出量および輸出価格の推移



資料:ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成

注1:HSコード110814

注2:価格は、中国向け輸出のCFR (Cost and Freightの略。輸入港までの海上運賃が売主の 負担となり、危険負担は本船に船積みしたときに終了する契約条件) 平均価格。

# ばれいしょでん粉

## E U

### 【貿易動向】

# 8月の輸出量は前年同月からかなり大きく 増加

2018年8月のばれいしょでん粉輸出量 (注) は、2万2082トン(前年同月比11.9%増、前月比16.0%減)と前年同月をかなり大きく上回った一

方、前月を大幅に下回った(図8)。同月の主要国 別輸出量は、表7の通りである。

また、同月の輸出価格(FOB)は、1トン当た り637.08ユーロ(8万2820円、前年同月比3.4% 高、前月比2.4%高)と前年同月および前月のいず れも上回った。

(注)輸出先の不明なものを除く。

(ユーロ/トン) (千トン) 40 700 35 30 600 25 20 500 15 10 400 5 0 300 2017.8 9 10 11 12 2018.1 2 5 6 7 (年.月) -----米国 韓国 ■ベトナム ■タイ

図8 EUのばれいしょでん粉輸出量および輸出価格の推移

資料:「Global Trade Atlas」 注1:HSコード110813 注2:輸出先の不明なものを除く。

-----中国

表7 EUのばれいしょでん粉輸出量(8月)

---その他

-○-FOB価格(右軸)

輸出先	輸出量(トン)	前年同月比(%)	前月比(%)
合計	22,082	11.9	<b>▲</b> 16.0
うち 韓国	4,359	<b>▲</b> 13.7	▲35.2
米国	3,942	53.6	▲0.1
ベトナム	1,379	83.9	<b>▲</b> 41.3
日本	430	▲34.8	<b>▲</b> 74.3

資料:「Global Trade Atlas」 注:HSコード110813

■ 日本

# コラム フランスにおける小麦でん粉の生産について

フランスは、世界有数の小麦生産地であり、小麦でん粉の生産も盛んである。同国では小麦の他、トウ モロコシやばれいしょを原材料にでん粉が生産されているが、ここ数年のでん粉生産量の44%は、小麦 由来のものが占める(表)。

同国の小麦のでん粉仕向け割合を見てみると2015年は、小麦生産量の7240万トンのうち3%がでん 粉(グルテンを含む)の生産に仕向けられた。また、小麦でん粉の使用方法に目を向けると2014年は、 数量ベースで非食品分野(製紙や薬品、化学製品など)に53%、食品(パンや製菓、飲料など)に47% が利用された。

さらに、同国でのここ数年の小麦および小麦でん粉の生産に関わる要因を見てみると、2014年は天候 不順の影響を受け、原料となる小麦の生産量は減少したものの、2015年は平年並みの気候となり生産量

は回復した。2016年は、例年にはない時期の降雨によって日照時間が不足し、小麦の単収が低下したことを受け、不足分のでん粉用の小麦をブルガリアなどから輸入し、小麦でん粉を製造した。2017年は、小麦生産に適した天候となったため、小麦生産量は回復した。

#### 表 でん粉原料小麦生産量および小麦でん粉生産量の推移

				2012/13年	2013/14年	2014/15年	2015/16年	2016/17年	2017/18年
	ん粉原 麦生産	京材料用 全量	万トン	294	283	280	285	267	285
で	ん粉生	<b>三産量</b>	万トン	335	330	-	335	320	-
うち小麦由来	%	46	48	-	44	44	-		
	万トン	154	158	-	147	141	-		

資料: Ministère de l'agriculture et de l'alimentationおよびL'Union des Syndicats des Industries des Produits Amylacés et de leurs dérivés (USIPA) のデータを基に作成。

注1:でん粉原料用小麦生産量およびでん粉生産量のうち小麦由来の占める量は近似値。

注2:年度は、7月~翌6月。

注3:2014/15年度のでん粉生産量は不明。

注4:2017/18年度の数値は暫定値。

# 化工でん粉

デキストリンおよびその他の化工でん粉(以下「化工でん粉」という)の主要輸出国の、主要仕向け先国別輸出量および輸出価格は以下の通り。

# タイ

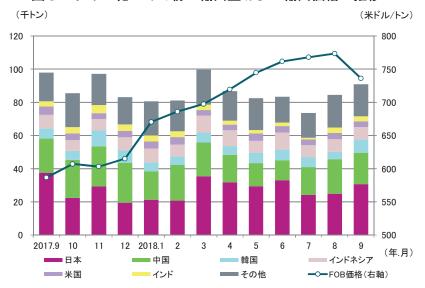
#### 【貿易動向】

9月の輸出量は前年同月からかなりの程度減 少の一方、前月からは増加

2018年9月の化工でん粉の輸出量は、9万958

トン(前年同月比7.2%減、前月比7.5%増)と前年同月からかなりの程度減少の一方、前月からは増加となった(図9)。同月の主要国別輸出量は、表8の通りである。

図9 タイの化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料:「Global Trade Atlas」 注:HSコード350510

表8 タイの化工でん粉輸出量(9月)

公					
輸出先	輸出量(トン)	前年同月比(%)	前月比(%)		
合計	90,958	<b>▲</b> 7.2	7.5		
うち 日本	30,615	▲18.4	23.2		
中国	18,961	<b>▲</b> 7.9	▲9.2		
韓国	8,021	28.5	79.6		
インドネシア	7,415	▲8.4	▲1.9		

資料:「Global Trade Atlas」 注:HSコード350510

# 米 国

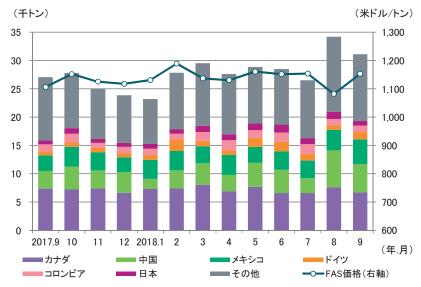
### 【貿易動向】

9月の輸出量は前年同月からかなり大きく増 加した一方、前月からかなりの程度減少

2018年9月の化工でん粉の輸出量は、3万

1097トン(前年同月比14.8%増、前月比9.1%減) と前年同月からかなり大きく増加した一方、前月か らかなりの程度減少した(図10)。同月の主要国別 輸出量は、表9の通りである。

図10 米国の化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料:「Global Trade Atlas」 注: HSコード350510

表9 米国の化工でん粉輸出量(9月)

式の 小日4710上(70777前日里(0777					
輸出先	輸出量(トン)	前年同月比(%)	前月比(%)		
合計	31,097	14.8	▲9.1		
うち カナダ	6,715	▲9.0	<b>▲</b> 11.8		
中国	4,977	59.2	▲23.4		
メキシコ	4,378	59.7	20.8		
ドイツ	1,286	77.9	55.5		
コロンビア	1,157	<b>▲</b> 7.2	0.5		
日本	808	15.9	▲35.0		

資料:「Global Trade Atlas」 注:HSコード350510

## 中 国

### 【貿易動向(注)】

# 3月の輸出量は前年同月から大幅減も前月からはかなり増加

2018年3月の化工でん粉の輸出量は、5581トン(前年同月比39.0%減、前月比13.8%増)と前

年同月の水準を大幅に下回ったが、前月からはかなり増加した(図11)。同月の主要国別輸出量は、表10の通りである。

(注) 直近の情報を入手できなかったため、前月号の内容 を再掲載する。

(千トン) (米ドル/トン) 1,300 10 1,100 900 4 700 500 2 0 300 2017.3 10 11 12 2018.1 2 3 (年.月)

図11 中国の化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移

資料:「Global Trade Atlas」 注:HSコード350510

韓国

**一**香港

■ 日本

**ニ**フィリピン

表10 中国の化工でん粉輸出量(3月)

マレーシア

■ その他

——台湾

**─○**FOB価格(右軸)

輸出先	輸出量(トン)	前年同月比(%)	前月比(%)			
合計	5,581	▲39.0	13.8			
うち 日本	875	<b>▲</b> 67.9	24.3			
インドネシア	667	13.2	188.7			
台湾	555	37.7	186.1			
韓国	271	1.5	86.9			

資料:「Global Trade Atlas」 注:HSコード350510

#### E U

# 【貿易動向】

8月の輸出量は前年同月からわずかに、前 月からはかなりの程度増加

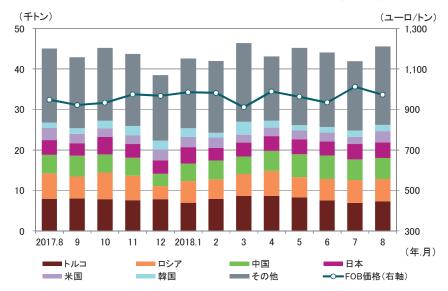
2018年8月の化工でん粉の輸出量(注)は、4万

5614トン(前年同月比1.2%増、前月比8.7%増) と前年同月をわずかに、また、前月からはかなりの 程度増加した (図12)。同月の主要国別輸出量は、 表11の通りである。

インドネシア

(注)輸出先の不明なものを除く。

図12 EUの化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料: [Global Trade Atlas] 注1: HSコード350510 注2: 輸出先の不明なものを除く。

表11 EUの化工でん粉輸出量(8月)

	X :					
	輸出先	輸出量(トン)	前年同月比(%)	前月比(%)		
合計		45,614	1.2	8.7		
	うち トルコ	7,354	<b>▲</b> 7.6	6.1		
	ロシア	5,477	<b>▲</b> 12.4	▲3.1		
	中国	5,187	13.5	3.1		
	日本	3,879	6.4	1.2		

資料:「Global Trade Atlas」 注:HSコード350510

## 豪州

### 【貿易動向(注)】

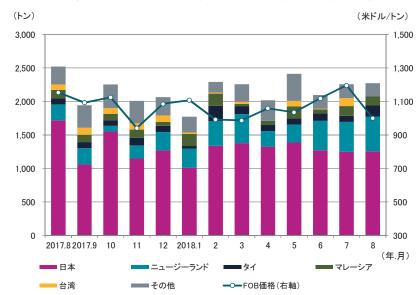
8月の輸出量は前年同月からはかなりの程度減少したものの前月からはわずかに増加

2018年8月の化工でん粉の輸出量は、2271トン(前年同月比10.0%減、前月比0.5%増)と前年

同月からかなりの程度減少したものの、前月からは わずかに増加した(図13)。同月の主要国別輸出量 は、表12の通りである。

(注) 直近の情報を入手できなかったため、前月号の内容 を再掲載する。

図13 豪州の化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料:「Global Trade Atlas」 注: HSコード350510

表12 豪州の化工でん粉輸出量(8月)

輸出先		輸出量(トン)	前年同月比(%)	前月比(%)
	合計	2,271	<b>▲</b> 10.0	0.5
	うち 日本	1,255	<b>▲</b> 26.9	0.7
	ニュージーランド	519	2.2倍	15.6

資料:「Global Trade Atlas」 注: HSコード350510